2024年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験　問題

(専修学校留学生)

日　本　語

注意　☆ 試験時間は１００分

☆ 答えは全て答案用紙に記入すること。

(2024)

日本語

国籍 Nationality		番号 No.		点数 Marks	
氏名 Name	(フルネームを書いて、姓に下線を引くこと。 Please print your full name, underlining your family name.)				

問　題

Ⅰ ＿＿＿＿に 入る 一ばん てきとうな ものを A～Dの 中から 一つ えらびなさい。

（例） わたしは 日本語＿＿＿＿ 勉強しています。 A が　　B を　　C に　　D へ

1 兄は アメリカの大学＿＿＿＿ そつぎょうしました。

A で　　B に　　C を　　D が

2 ケンさんは 日本に 長く 住んでいる＿＿＿＿ ぜんぜん 日本語が 話せません。

A とき　　B のに　　C から　　D ので

3 あした ひまですから、どこ＿＿＿＿ 行きませんか。

A まで　　B から　　C へ　　D か

4 ナットさんは 勉強しないで ＿＿＿＿ ばかりいます。

A あそび　　B あそんだ　　C あそんで　　D あそぶ

5 田中さん：「横浜は ＿＿＿＿ 町ですか。」
山田さん：「とても にぎやかな 町です。」

A どこの　　B どんな　　C なんの　　D どうして

6 インターネット＿＿＿＿、世界中のニュースを知ることができる。

A を通じて　　B にわたって　　C に沿って　　D につけ

7 この服は10年前に友人の結婚式で着た＿＿＿＿だ。

A きり　　B 以上　　C こと　　D 末

8　入院中（にゅういんちゅう）、家族（かぞく）や友人（ゆうじん）_____、いろいろな人（ひと）に助（たす）けてもらった。

A　に限（かぎ）って　　B　につれて　　C　のついでに　　D　をはじめ

9　いすが足（た）りないのですが、どこかにいすは_____いませんか。

A　あまって　　B　たくわえて　　C　かぞえて　　D　くわえて

10　空（そら）が暗（くら）くなって、雨（あめ）がだんだん_____なってきた。

A　こいしく　　B　はげしく　　C　しつこく　　D　うらやましく

11　今回の試験では、70点以上を合格と_____ことにした。

A　みなす　　B　みわたす　　C　みちびく　　D　みかける

12　大学生_____あまりにも言っていることが幼稚だ。

A　ばかりか　　B　ものの　　C　にしては　　D　ほどに

13　授業をサボり続けた結果がこの_____。卒業は絶望的である。

A　限りだ　　B　極みだ　　C　至りだ　　D　有様だ

14　目的地へ向かうために、_____遠回りの道を選んだのには訳がある。

A　まさか　　B　あえて　　C　さすが　　D　ろくに

15　同じようなデザインの靴でも、_____によって随分と値段が違う。

A　メーカー　　B　ナイター　　C　モーター　　D　オーバー

Ⅱ ＿＿＿＿と 一ばん かんけいが ある ものを A～Dの 中から 一つ えらびなさい。

（例） けさ コーヒーを のみました。

A きょうの あさ

B きょうの ゆうがた

C きのうの あさ

D きのうの ゆうがた

1 私は 小さい ときから かぜを ひきにくいです。

A よく びょうきに なります　　B からだが じょうぶです

C すずしい ところが すきです　　D そとで あそぶことが すきです

2 あした 兄が たいいんします。

A 学校を 出ます　　B 病院を 出ます

C 旅行に 出ます　　D テレビに 出ます

3 あしたの 会議は 出席できません。

A おくれます　　B 出ます　　C 休みます　　D 話さないでください

4 今日は 山田先生の かわりに 私が 日本語を 教えます。

A 山田先生と 私が いっしょに 日本語を 教えます

B 山田先生が 私に 日本語を 教えます

C 山田先生が いないので、私が 日本語を 教えます

D 私が 山田先生に 日本語を 教えます

5 昨日、外国の人に 駅までの 道を たずねられました。

A 外国の人は 私に 「駅に 何が ありますか」と 聞きました

B 私は 外国の人に 駅まで つれて行かれました

C 私は 外国の人に 「駅に 行きたいです」と 言いました

D 外国の人は 私に 「どうやって 駅に 行きますか」と 聞きました

6　大好(だいす)きな歌手(かしゅ)がこの町(まち)に来(く)ると聞(き)いて、とてもうれしい。

A　うれしいわけがない　　B　うれしいものか

C　うれしい一方(いっぽう)だ　　D　うれしくてたまらない

7　あの優(やさ)しい山田(やまだ)さんがそんなひどいことを言(い)うなんて、信(しん)じられない。

A　信(しん)じがたい　　B　信(しん)じ得(う)る

C　信(しん)じかねない　　D　信(しん)じずにはいられない

8　出張先(しゅっちょうさき)で偶然(ぐうぜん)知(し)り合(あ)いに会(あ)って、びっくりした。

A　いちいち　　B　うろうろ　　C　もともと　　D　たまたま

9　お忙(いそが)しいでしょうが、せめて話(はなし)を聞(き)いていただけませんか。

A　少(すく)なくとも　　B　せっかく　　C　さっさと　　D　あれこれ

10　山田(やまだ)さんは落(お)ち着(つ)いた性格(せいかく)で、怒(おこ)っているところを見(み)たことがない。

A　おさない　　B　おだやかな　　C　するどい　　D　みょうな

11　この雑誌に書いてあることは、どれもこれもでたらめだ。

A　いい加減だ　　B　特殊だ　　C　衝撃的だ　　D　初耳だ

12　高校時代はクラブ活動に必死で、勉強をおろそかにすることもあった。

A　手を切る　　B　手を抜く　　C　手を焼く　　D　手を打つ

13　今日、学校では朝からそのニュースで持ちきりだ。

A　手を取り合って喜んでいる　　B　ショックでとても悲しんでいる

C　秘密を守るように言われている　　D　話が途切れずにずっと続いている

14　子どもではあるまいし、そのような態度はどうかと思う。

A　あればこそ　　B　あるとはいえ　　C　ないのだから　　D　なきにしもあらず

15　台風による影響で、すべてが台無しになった。

A　水の泡　　B　風の便り　　C　天の声　　D　道の駅

Ⅲ　＿＿＿のひらがなと同じ漢字で書くものを A～Dの中から一つ選びなさい。

（例）　漢字で＿か＿きます。

A　スーパーで＿か＿い物を します。

B　今日は＿か＿よう日です。

C　今から 図＿しょ＿館へ 行きます。

D　本を＿よ＿みます。

－－

漢字で＿書＿きます。

A　＿買＿い物　　B　＿火＿よう日　　C　図＿書＿館　　D　＿読＿みます

答え．　C

1　コンサートには大勢の＿かん＿客がやって来た。

A　しばらく周りの様子を＿かん＿察することにした。

B　この小説を読んだ＿かん＿想を聞かせてください。

C　少子化の問題は、家族のあり方とも＿かん＿係している。

D　今度の試験は、わりと＿かん＿単な問題が多かった。

2　ノルウェーからオランダ＿けい＿由で日本に帰国した。

A　今、交通事故の現場を＿けい＿察が調べているところです。

B　自分の両親をとても尊＿けい＿している。

C　日本でアルバイトをした＿けい＿験があります。

D　今月の支出額を＿けい＿算してみた。

3　親しい友人が家に＿まね＿いてくれた。

A　ピアノのコンサートの＿しょう＿待券をもらった。

B　さまざまな場所で多くのエネルギーを＿しょう＿費している。

C　レポートを書くときの参考図書を＿しょう＿介してもらった。

D　試合の＿しょう＿敗は、今日の昼頃にはわかるはずだ。

4　時間がないので、くわしい説明は **はぶ** きます。

A　下書きが完成したら、ペンで **せい** 書してください。

B　日本の **せい** 治や経済に関心があります。

C　先生に叱られて、かなり反 **せい** しました。

D　一般道路の **せい** 限速度は、60キロです。

5　交通事故を **ふせ** ぐ努力をしましょう。

A　兄は **ぼう** 易会社で働いている。

B　食事と寝不足に気をつけて、かぜを予 **ぼう** する。

C　田中さんは、あの青い **ぼう** 子をかぶっている人です。

D　私は日本への留学を希 **ぼう** しています。

6　大概の物は100円ショップで **こう** 入できる。

A　叔父の家では複数の新聞を **こう** 読している。

B　将来は社会に **こう** 献できる人になりたい。

C　その日は朝から **こう** 議の電話が鳴り止まなかった。

D　高層マンションが都市近 **こう** に建設中だ。

7　広大な土地を利用して **ぼく** 畜を営んでいる。

A　教会での結婚式では **ぼく** 師が進行役を務める。

B　日本列島は南 **ぼく** に長い形をしている。

C　いろいろ調べていくうちに、素 **ぼく** な疑問が湧いてきた。

D　土 **ぼく** 工事には莫大な費用がかかっている。

8　とても色 **あざ** やかなドレスを着ている。

A　私の部屋は、知らない間に弟の物で **せん** 領されていた。

B　新しい商品の名前を新聞や雑誌などで **せん** 伝する。

C　スーパーで新 **せん** な野菜や果物を買った。

D　この図書館には子ども **せん** 用のコーナーがある。

9　日本家屋では、ふすまを使って部屋と部屋を へだ てていた。

A　集客力の高いイベントを企 かく する。

B　このゲームは先に10ポイントを かく 得した方が勝ちだ。

C　SNSによって、うわさが瞬く間に かく 散した。

D　2メートルの間 かく を空けて列に並ぶ。

10　これまでのルールが はい 止されることになった。

A　規則に従わない者は はい 除されるべきだ。

B　電化製品や家具などの はい 棄の仕方は、市町村によって異なる。

C　皆様のお知恵を はい 借できたら有り難いです。

D　何事においても弱者への はい 慮は忘れてはならない。

Ⅳ　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

「昔々、おじいさんとおばあさんがありました」というのが 一般によく知られている「桃太郎」の話のはじまりである。これは「舌切雀（したきりすずめ）」のはじまりも同じであり、他に多くの例をあげることができる。こんなわけで、日本人にとって昔話というと、「昔々、おじいさんとおばあさんがありました」という文を想い起こす人が多いのではなかろうか。このパターンはヨーロッパにもあるが、頻度となると、圧倒的に日本に多い。実は話のはじまりだけではなく、ヨーロッパの昔話と比較すると、日本の昔話には老人の登場する率が高いことは、外国の学者からつとに指摘されているところである。

どうして日本人は老人が好きなのだろう。と言って、（１）ヨーロッパの話にはまったく老人が出てこないのではない。典型的なのは、主人公の若い男女が困り果てたときに、思いがけない援助をもたらす役割で出てきたり、その逆に、思いがけない不幸をもたらすために出てきたりする。後者の場合は、魔女として出てくることが多い。老人の知恵や力がまったく非日常的な性質をもつことを示している。これは、もちろん日本の話にも対応するものがあって、仙人とか山姥（やまんば）などがその類（たぐい）である。

日本の話では、「花咲爺（はなさかじじい）」「こぶとり爺（じい）さん」「舌切雀」など、老人が大いに活躍する。「桃太郎」の場合は、桃太郎が主役だが話のはじまりは「おじいさんとおばあさん」である。

昔話の語り手としては老人が多いのだから、ひょっとすると老人がよく登場する方が

普通かも知れない。ヨーロッパの昔話は周知のようにグリム兄弟の努力によって急に注目を浴びるようになるのだが、グリム兄弟の時代のロマン主義の影響を受け、若い男女の結婚の成就をもってハッピーエンドとする話が強調されすぎたのではないかと疑われる。それに昔話の「研究」ともなるとすべてヨーロッパからはじまったわけであるし、近代のヨーロッパの時代精神を反映して、昔話の本格的なものは、若い男女の結婚を主題としている、と考えられたのではなかろうか。

若い男性がつぎつぎと難関を突破し、時には強い敵を殺しなどして、美しい女性と結婚する、というヨーロッパの典型的な昔話は、西洋近代に生じてきた、自我の確立の過程を非常にうまく象徴的に表わしている。この点についてはこれまであちこちに書いてきたので繰り返しは避ける。このような勇ましく強い男性像は、欧米における理想像であった。そして、今でもその傾向は相当に保持されていると言っていいだろう。

日本には（２）そのような昔話が実に少ないのに、「桃太郎」はそれに相当合致している点で、日本の昔話としてはむしろ特異である。五大お伽話（とぎばなし）（かちかち山、さるかに合戦、舌切雀、花咲爺、桃太郎）のなかで、これだけが「勇ましい男性」の物語であることにも、それが示されている。そんなわけで、日本が近代化を焦り「列強」に肩を並べるため「富国強兵」を重視した時代に、桃太郎はにわかに注目されることになった。私は御存知の「サイタサイタ　サクラガサイタ」の国定国語教科書を小学一年生のときに習ったのだが、この「巻一」の最後に「桃太郎」の話があった。このときから教科書に色刷りのさし絵が載り、画期的なことだったので、桃太郎のさし絵などを、今もよく記憶している。

（３）西洋の昔話と比較すると、一番異なるのは、西洋であれば若い男女が結婚して幸福に暮らしました、となるところを、日本では桃太郎が宝物をもって帰り、「おじいさんとおばあさん」が幸福になるというところである。西洋的な英雄像に比肩しつつ、最後は若者の自立を願うのではなく、若者の孝行の話になるのだから、日本の軍閥が喜んだのも無理からぬことである。

ところで、平成の現代、「おじいさんとおばあさん」が二人で住んでいるのは、ひょっとして、「桃太郎」の話が生まれてきた時代よりも頻度が高いかも知れない。沢山の老夫婦が住んでいても、孝養をつくしてくれる「桃太郎」は、現在どのくらいいるのか考えてみるのも面白いだろう。もっとも、昔であっても「桃から生まれた桃太郎」などというのは、極めて特殊な例であったと言える。

「桃太郎」の話の魅力のひとつは、桃から生まれてくる、というところである。昔話の英雄について異常誕生が語られるのは、世界中に共通と言っていいだろう。神話の世界では英雄ヘラクレスの場合のように、ギリシアの主神ゼウスと人間との間に生まれた子ども、という話もある。

このことは、親の側から言うなれば、子どもはたとい自分の子であっても「授かった」のだという感覚に通じるものであろう。桃から子どもが生まれて来るように、子どもが生まれるということ自体が「奇蹟（きせき）」なのであり「恩寵（おんちょう）」なのである。

あるいは、（４）すべての親は自分の子が「桃太郎」であることを期待している。つまり、自分の子は何らかの意味で「英雄」であれと願ったり、時にはそうであるべきだと思っていたり、ということになる。これは、人間すべての心の奥に、このような素晴らしい子ども像が存在しており、それをわが子に向かって投げかけるのだと考えられる。

（河合隼雄『新装版　おはなしの知恵』より、一部表記を改めた）

問い１　下線部（１）ヨーロッパの話 について述べた文章として正しいものはどれですか。

A　ヨーロッパの話には、老人の知恵や力が日常的な性質を持っていることを示す話がある。

B　ヨーロッパの話には、主人公の若い男女を助ける役割で魔女が出てくる話がある。

C　ヨーロッパの話には、主人公の若い男女に不幸をもたらすために老人が出てくる話がある。

D　ヨーロッパの話には、老人がまったく出てこないが、魔女が出てくる話はある。

問い２　下線部（２）そのような昔話 について述べた文章として正しいものはどれですか。

A　若い男性が、女性と結婚することによって勇ましく強い男性となる昔話。

B　若い男性が、老人を助けることで美しい女性と結婚するという昔話。

C　若い男性が、結婚の成就によってロマン主義の影響を受けるという昔話。

D　若い男性が困難を乗り越え、強い敵を倒すという強い男性像を描く昔話。

問い３　下線部（３）西洋の昔話と比較すると とありますが、それについて述べた文章として正しいものはどれですか。

A　日本の「桃太郎」が西洋の昔話と異なる点は、英雄の話でありながら、最後は若者の孝行の話になっていることである。

B　日本の「桃太郎」が西洋の昔話と異なる点は、主人公がおじいさんとおばあさんの英雄になっていることである。

C　日本の「桃太郎」が西洋の昔話と異なる点は、宝物を持ち帰った若い男性が幸福になるという話になっていることである。

D　日本の「桃太郎」が西洋の昔話と異なる点は、若者の成長を願う話ではなく、経済的な自立を願う話になっていることである。

問い４　下線部（４）すべての親は自分の子が「桃太郎」であることを期待しているとありますが、それについて述べた文章として正しいものはどれですか。

A　親は、素晴らしい子ども像を子供に投げかけることが良いと思っている。

B　親は、英雄が時には子どもらしくあるべきであると思っている。

C　親は、自分の子どもに、英雄のようであってほしいと思っている。

D　親は、子どもの心の奥に素晴らしい子供像が存在すると思っている。

問い５　この文章で書かれている内容として正しいものはどれですか。

A　「桃太郎」は、「花咲爺」「こぶとり爺さん」「舌切雀」のように、おじいさんとおばあさんが活躍する話である。

B　「桃太郎」は、勇ましく強い男性像を描いている点で、多くの日本の昔話と比べ異なっている。

C　現代の「おじいさんとおばあさん」は、「桃太郎」の話が生まれてきた時代よりも孝行をしてもらえるようになった。

D　英雄が異常な生まれ方をする話は、世界中の昔話と比べて日本の特殊な例である。